

情報システム・バックアップオフィス研究会 2012年度(第6回)議事録

1. 開催概要

- 開催日 : 2012年10月12日(火) 18:00~20:00
- 開催場所 : BCA0 東京オフィス
- 進行役 : 岡(ソフトバンクBB:座長)
- 議事録作成: 野口(わかば国際:副座長)
- 出席者数 : 13名(出席者名は末尾参照)
- 資料 : なし(プロジェクタ投影のみ)

2. 議事内容

- 事務局からの報告

(1) 研究会 メンバー構成について

- メンバー人数: 33名(9月末日現在)

(2) 関連イベント

- ①2012年9月4日(火) 9:30~16:40

「2012年度 第3回主任・准主任継続教育、第3回専門家レベルアップ教育(東京会場)」

- ・場所: 中央大学駿河台記念館 330号室

- ・内容:

9:30~11:00 講義1 「米国の最新事情」

講師/NathanLeeRhoden:

Crisis Management & Organizational Resilience Planning Director

11:00~12:30 講義2 「BCMと気候変動」

講師/木根原 良樹: 株式会社三菱総合研究所社会イノベーショングループ

社会安全マネジメントグループリーダー 主席研究員

13:30~15:00 講義3 「BCMの見直しと監査」

講師/堀越 繁明: みずほ証券株式会社 BCP 室長

15:10~16:40 ワークショップ

講師/細坪 信二: 特定非営利活動法人危機管理対策機構 事務局長

- ・参加者: 24名(主任:4名、准主任:17名、レベルアップ:3名)

- ②2012年8月29日(水)、8月30日(木) 10:00~18:00

「2012年度 第1回事業継続指揮者 技能講座」

- ・場所: 事業継続推進機構 東京オペレーション事務所 会議室

- ・講師: 細坪 信二/特定非営利活動法人 事業継続推進機構 理事・事務局長

伊藤 毅/特定非営利活動法人 事業継続推進機構 副理事長

指田 朝久/特定非営利活動法人 事業継続推進機構 副理事長

- ・受験者: 7名

③2012年9月18日(火) 14:30～16:40

「普及啓発セミナー&2012年度9月度月例会」

・場所：中央大学駿河台記念館 2階 281号室

・内容：

14:30～14:40 挨拶と講演

「BC動向について」堀越 繁明／特定非営利活動法人事業継続推進機構

14:40～15:10 講演

「標準テキストの改定部分」

伊藤 毅／特定非営利活動法人事業継続推進機構 副理事長

15:10～16:40 パネルディスカッション「BCAOとして発信するBC」

コーディネーター：

細坪 信二／特定非営利活動法人事業継続推進機構 理事・事務局長

パネリスト：

伊藤 毅／特定非営利活動法人事業継続推進機構 副理事長

丸谷 浩明／特定非営利活動法人事業継続推進機構 副理事長

ナターン・リー・ローデン／特定非営利活動法人事業継続推進機構 理事

・参加者：119名

④2012年9月18日(火)17:05～17:15

「臨時総会」

・場所：中央大学駿河台記念館 2階 281号室

・審議事項：【第1号議案定款変更の件】

NPO法の改正に伴い当機構の定款に、理事長および副理事長の選任方法について記載が必要となったため、定款第14条に第2項を下記の通り追加することについて一同に諮ったところ、満場一致で異議なく承認可決した。

・出席者数：731名(委任状提出者706名を含む)

(3) 運営会議

①定款変更

NPO法改正に伴い9/18(火)臨時総会開催

開催時間：14:30～17:00

場所：中央大学駿河台記念館

普及／啓発セミナー同時開催

BCAOメッセージ「BCは震災対応ばかりではない」

→NPO法の改正により開催する。

②トピック

・今年度のBCAOアワードの募集を10月から開始

3. 討議：バックアップオフィスについて

前回に引き続き、定義・ファシリティ要求条件

1. バックアップオフィス(以下 B0)の定義

資料： バックアップオフィス討論.ppt (P8-9)

定義の再検討。前回の討議内容及びBCAO 中小企業ステップアップガイドを参考に推敲した案について討議。

結果：

- ▶ 定義について引き続き検討する。より良い表現を募集(岡座長より)
- ▶ リモートやテレワークを含めず、ファシリティ中心(の定義)とする

2. B0 ファシリティ要求条件について

発表： 関山さん(大成建設：副座長)

資料： 121009-ITB0 レジюме.ppt

主な成果・意見

- ① B0 のファシリティの要求条件を決める前提として、事業戦略・IT 戦略→それらの事業継続戦略→施設戦略→という段階があること、また施設戦略においてはメインオフィスと対比して要件を捉える必要があることを改めて認識
- ② B0 が必要とされる業務として、支払・請求業務(経理・財務)、災害対策本部、サポートセンター・コールセンター(顧客)などが挙げられた
- ③ 中小企業では、B0 の前提となるべきBCP すら浸透しているとは言えず、災害発生時には「復旧か廃業」という二択になりかねないのが実情。しかしレアケースながら「お互い様協定」でB0 を実現した事例などもあり、こうした取り組むについて更に検討するのは有効であり、BCAO の活動方針にもマッチする
- ④ 立地評価項目・施設のリスク評価・B0 の要件整理など、ファシリティに関する具体的な手法や評価事例などを共有することで、参加者の専門分野や自社の実情や東日本大震災の事例など、リアリティのある活発な議論となった
- ⑤ その他の質問・コメント
 - ・資料(P2)では「建物→立地」だが、人、備品、移動、通信などの要素・諸条件により「立地→建物」になることもある。最終的に満たせばよい
 - ・建物の選定まで済んだ段階で見積もりを取って高額な場合は、上位フローに戻って条件を下げるなど「ループ」もある
 - ・データセンター(≒B0)の立地選定を参考に考えると、B0 の切り替え期間は、数日、数年、移転(戻らない)などが考えられるのでは

3. バックアップオフィス事例について

発表： 西出さん(NKSJ リスクマネジメント)

資料： バックアップオフィス事例

4. 資料内容：

- ① B0 事例:グループ企業のバックオフィス対策
- ② 代替生産方法の確保
- ③ 関連取引企業との連携
- ④ 公表されている事例
- ⑤ 経験上のお話:

討議内容 ※抜粋

- ① グループ企業のバックアップオフィス対策について、グループ企業が相互に協力する事例を共有
- ② BCP 事例：サトウ製菓 「かもめの玉子」が有名。社長がチリ地震を経験しており、工場の一つを高台に置いたため減災することができ生産を早期再開
- ③ 中小企業のBCP/B0への取組の実態や、業種・業態によってはB0を検討するよりは廃業(主要業務は同業他社へ移管)を選択するケースもありうるなど、厳しい実情がある
- ④ 一方で、中小企業がBCPを持つ(経営計画や再建計画)ことで、融資を受ける際に有利になる、「拠点活用」と言い換えるとB0に興味を持つ経営者がいるなどの意見も出された

②プレゼンテーションの提案

→なし

(2) Web 会議について

→skype 参加なし(動作確認のみ)

3. プレゼンテーション

→要望なし

4. Happy Hour

バックアップオフィス検討の中で複数名が課題や疑問を提出

5. 次回（2012年度 第7回）ITBO研究会の日程

- 日時：11月13日(火) 17:00～19:00
- 場所：BCAO 東京オフィス
- 2012年度の開催予定日

	開催日		時間	場所
7		11月13日(火)	17:00～19:00	BCAO 東京オフィス
8		12月11日(火)	17:00～19:00	BCAO 東京オフィス
9	2013年	1月8日(火)	17:00～19:00	BCAO 東京オフィス
10		2月12日(火)	17:00～19:00	BCAO 東京オフィス
11		3月12日(火)	17:00～19:00	BCAO 東京オフィス

6. 出席者一覧

	氏名	会社名
1	岡 伸幸	ソフトバンクBB株式会社
2	関山 雄介	大成建設株式会社
3	山口 孝一	株式会社インターネットイニシアティブ
4	野口 洋子	わかば国際特許事務所
5	伊藤 高信	FUN, Inc
6	近藤 隆一	株式会社 富士通エフサス
7	土橋 篤	みずほ情報総研株式会社
8	西出 三輝	NKS Jリスクマネジメント株式会社
9	森田 良一	株式会社イトーキ
10	加藤 誠	日立コンサルティング
11	羽生田 和正	株式会社アスラボ
12	田中 弘明	SCSK 株式会社
13	吉川 明人	NEC ネクサソリューションズ

以上